

# 神戸市における再犯防止の取り組み ～地域の安全・安心に向けて～

神戸市福祉局相談支援課長

長村 信幸



# 神戸市の概要

- ①人口（R7年1月）：  
1,490,896人・751,060世帯
- ②保護司数（R7年1月）：  
498人（充足率82%）
- ③刑法犯総数（R5年）：  
12,014件（8.0件/人口1,000人）

## 【参考】

当課の所在：中央区（JR神戸駅の近く）

※神戸地方検察庁・神戸保護観察所のすぐ近く



# 神戸市における再犯防止の取り組み

1. 再犯防止コーディネーターの配置

2. 保護司会への支援

3. 保護観察所・保護司会との連携



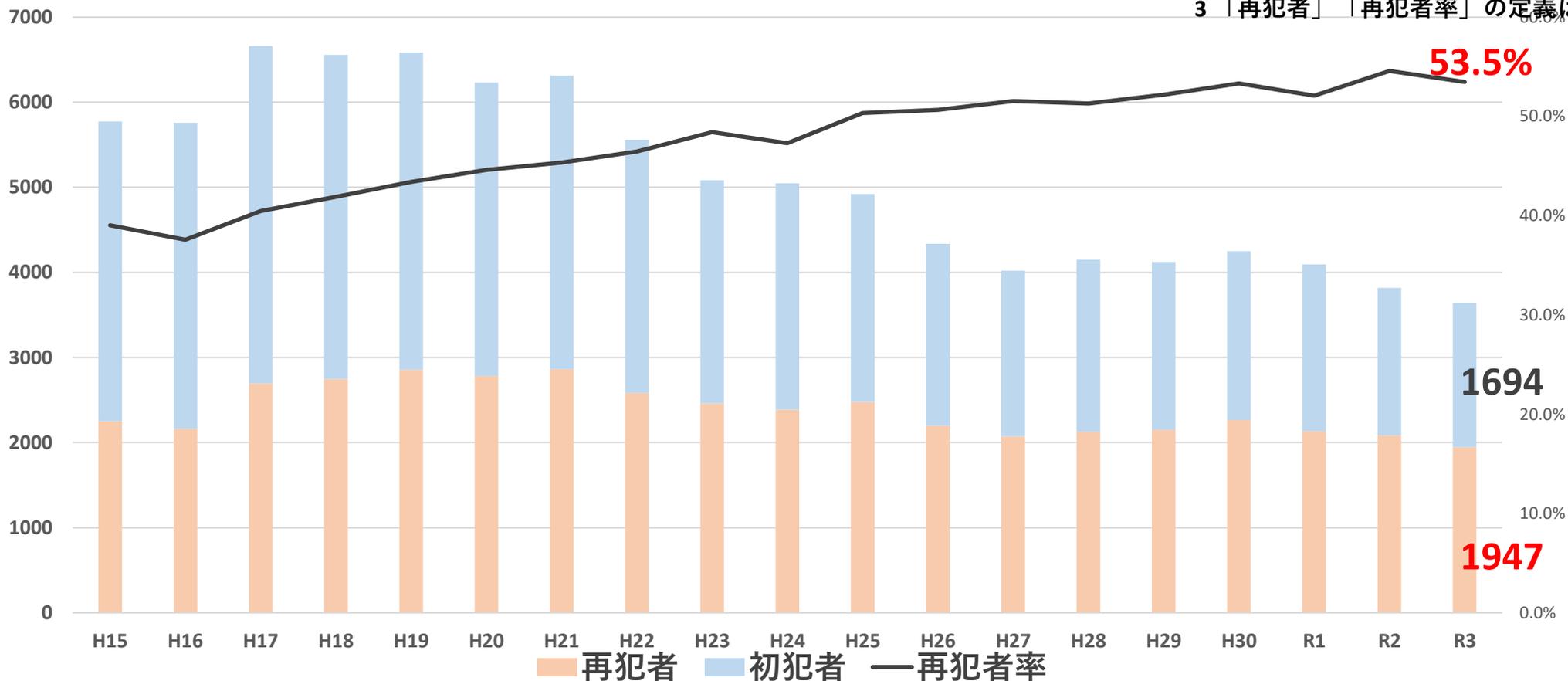
# 1. 再犯防止コーディネーターの配置



# 再犯防止の取組みの背景

(刑法犯 検挙人員中の再犯者人員・再犯者率の推移)

注 1 兵庫県警提供資料に基づき神戸市作成  
 2 神戸市内の警察署が検挙した被疑者の合計人数  
 3 「再犯者」「再犯者率」の定義は国のものと同様



▶ 検挙者数は減少している一方で、再犯者が大きく減少していない



# (2) 対象者支援の取り組み

## 再犯防止コーディネーターの配置

- ・福祉現場で相談支援業務に従事した経験のある者

## 取り組み内容

- ・矯正施設に入所することなく刑事司法手続きを離れる人（入口支援）を対象とした福祉的支援へのつなぎを実施

## 支援フロー

（刑事司法機関との連携構築）

支援対象者

起訴猶予  
執行猶予  
罰金・科料等

検察庁・保護観察所等

神戸市へ  
支援依頼

再犯防止コーディネーター

勾留中からの早期面談  
対象者のアセスメント  
支援機関へのつなぎ

支援機関

継続支援  
の  
導入

## ① 出口支援対象者への対応拡大

仮釈放  
満期釈放

保護観察所  
地域定着支援C

再犯防止コー  
ディネーター

## ② 保護観察所を通じた 地域からの相談対応

本人・支援者  
保護司等

保護観察所

対象者の  
アセスメント

支援機関へ  
のつなぎ

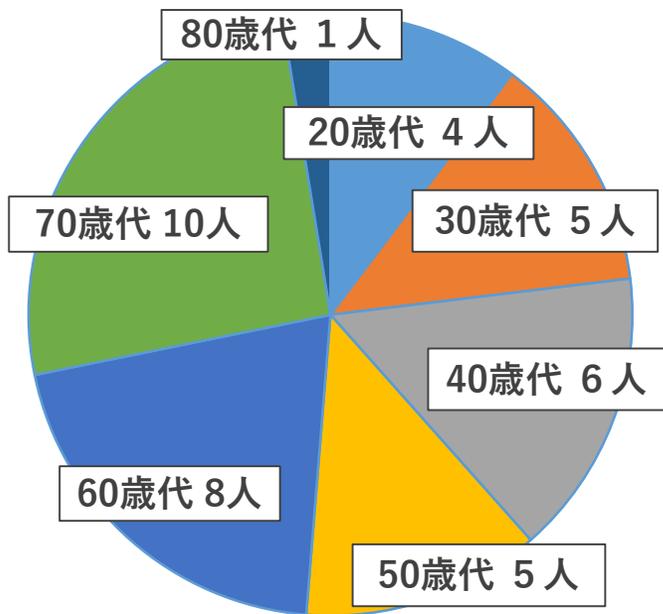
支援機関

幅広い対象者をカバー・生活の安定化を支援

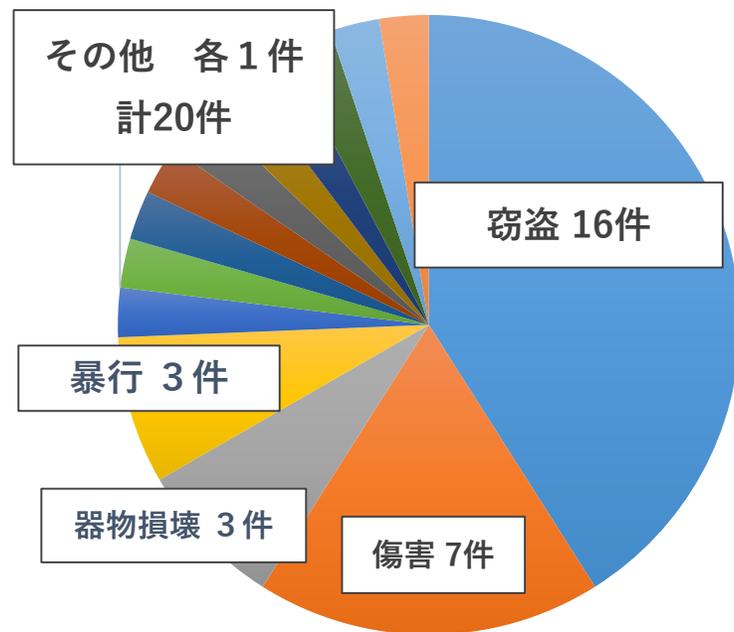
# 再犯防止コーディネーター支援の状況

○支援件数：39名（令和5年6月～令和7年1月時点）

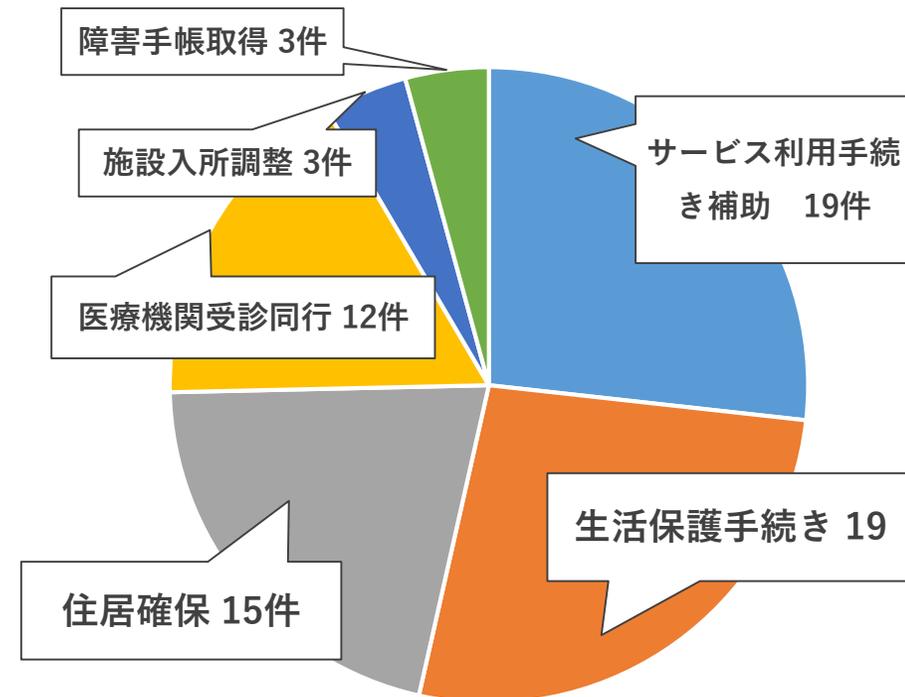
## ○年齢



## ○罪名



## ○支援内容



**孤独・孤立を抱えた対象者が多く、早期の支援調整が必要**



## 2. 保護司会への支援

## 3. 保護観察所・保護司会との連携



# 保護司会への支援

## 保護司会への補助金

### ①保護司活動にかかる課題

- ・活動に対する実費弁消費では足りず個人負担が発生
- ・自宅以外の面談場所の確保が必要

### ②神戸市の対応（補助金の増額）

- ・保護司活動における個人負担の軽減（会費負担・活動経費等）
- ・有料の面談場所の利用料への補助金活用

※令和5年度 4,800千円 → 令和6年度 11,740千円  
（前年度の2.4倍）



## 保護観察所・保護司会との連携

- ・ 保護司の方が殺害された事件を契機として、安全対策にかかる意見交換会を開催（2回）
- ・ 意見交換会での協議を経て、保護司会向けに市の安全対策や行政情報を提供するための研修会を開催
- ・ 来年度以降も保護観察所・保護司会と意見交換を継続し、本市の知見提供・安全対策の理解促進を目指す



**再犯防止の取り組みを進め、新たな犯罪を  
防ぎ、地域の安全・安心につなげていきます**